

学校長殿  
担当教員殿

下記のように大会参加校募集をご案内いたします。貴校の参加をお願い申し上げます。

**第9回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯  
HPDU Competition 2020 (Co-sponsored by HPDU and ESUJ) 実施要領**

共同主催：一般社団法人 日本高校生パラメンタリーディベート連盟(HPDU of Japan)

一般社団法人 日本英語交流連盟 (The English-Speaking Union of Japan)

後援：文部科学省 (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology)

：ブリティッシュ・カウンシル (British Council)

カナダ大使館 (Embassy of Canada to Japan)

オーストラリア大使館 (Australian Embassy Tokyo)

特別協賛：有限責任 あずさ監査法人 (KPMG AZSA LLC)

協賛：公益財団法人 日本英語検定協会 (Eiken Foundation of Japan)

iae グローバルジャパン株式会社 (iae GLOBAL JAPAN, Inc)

株式会社テレビ東京 (TV TOKYO Corporation)

トヨタ自動車株式会社 (TOYOTA MOTOR CORPORATION)

キヤノン株式会社 (CANON INC.)

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 (Canon Marketing Japan Inc.)

ANA ホールディングス株式会社 (ANA HOLDINGS INC.)

メディアパートナー：読売新聞社 (THE YOMIURI SHIMBUN)

協力：株式会社アルク (ALC PRESS INC.)

イーエムティー株式会社 (Energy Management Technologies KK)

エイムネクスト株式会社 (AIMNEXT Inc)

株式会社E d u L a b (EduLab, Inc.)

株式会社オールアバウト (All About, Inc.)

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 (Japan Philharmonic Orchestra)

油井アソシエイツ株式会社 (YUI ASSOCIATES, Inc)

## 1 趣 旨

全国の高校生に、即興型であるパラメンタリーディベートの試合を行う機会を提供することにより、グローバル社会で活躍するのに必要とされる英語による論理的発信能力、問題発見解決能力、クリティカル・シンキング、コラボレーション力、グローバル課題や時事問題についての基礎知識、そして緩急やジェスチャー、ユーモアなどを意識した聞き手目線の分かりやすいパブリック・スピーチ力を養う。また、参加者間の交流を図り、共に学び合う関係を作る。

## 2 日時・場所

- 1) 都道府県大会 2020年1月5日(土)~2月11日(月・祝) 場所は各地域で決定し実施する。
- 2) 全国大会予選(40チーム)及び決勝トーナメント(8チーム)とトーナメント2(ベスト9~16)  
期間:2020年3月21日(土)15:00~23日(月)16:30(2泊3日)  
大会、宿泊会場:オリンピック記念青少年総合センター 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

## 3 内容

World School's Debating Championships(WSDC) Style(但し本大会用に修正を加えたもの)による英語ディベート大会 1チーム3名、予選4試合(2、3、4試合目はパワーペアリング) 各チームの勝ち数と得点ポイントで、上位8チームを決め、決勝トーナメント

## 4 参加資格

日本に住所がある高校に在学している学生(留学生、帰国生徒、外国籍の生徒も含む)のうち、日本高校生パラメンタリーディベート連盟に公式認定された**各都道府県大会に参加**して出場権を獲得した者、または本連盟より特別に出場権を与えられた者(同一都道府県内に出場希望校が1校のみであった場合など)。同一校のチームの参加とする。ただし、英会話スクールなど高等学校以外の団体は例外とする。

### ※都道府県大会開催のお願い

上記のように HPDU 杯全国大会は都道府県大会参加が条件となっています。そのため各都道府県で HPDU 公認の大会を開催していただく必要があります。本連盟のホームページ上「都道府県大会開催について」内「連盟杯都道府県大会としての認定条件」の3をご覧くださいと、「HPDU 杯都道府県大会開催登録フォーム」がありますので、そちらから公認申請をして頂けますよう、お願い申し上げます。

## 5 参加費

- 1 チームにつき 32,000 円(選手及び引率者の大会中の食費、宿泊費を含む。登録チーム確定後に振込。)

## 6 参加申し込み方法

以下の URL の Google HPDU 杯 2019 参加プレエントリーフォームにアクセスして登録を行って下さい。

<https://forms.gle/4BgRdtWJpRW9wgeq7>

上記のアドレスを貼り付けて、フォームを開いてください。

※プレエントリーは各都道府県の全国大会参加枠の配分を決定するために行うものです(ただし、都道府県大会の実参加校数がプレエントリー数を下回った場合は、その枠数は減る可能性があります)。最終登録までの手続きについては、この募集要項の最後に「第9回 HPDU 杯登録手順」を載せてありますので、ご確認ください。何かご質問等ありましたら、大関朝美(富士見中学高等学校) [a.ozeki@fujimi.ac.jp](mailto:a.ozeki@fujimi.ac.jp) へお問い合わせください。

## 7 参加申込締切

- ①プレエントリー:令和元年12月5日(木)19時まで
- ②都道府県大会エントリー:令和元年12月25日(水)19時まで

## 8 大会の日程

第1日目 開会式・モデルディベート

- 15:00 受付、入場
- 15:30 開会式
- 17:00 宿泊施設チェックイン
- 17:30 夕食（センター棟2階カフェテリア「ふじ」にて）
- 19:00 UK & 日本人ディベーター モデルディベート
- 21:00 伝達後解散

#### 第2日目 予選

- 7:00 朝食（カフェテリア「ふじ」にて）
- 8:45 第1試合の対戦表・論題発表（準備時間20分）
- 9:10 第1試合開始（試合後ジャッジによる勝敗の説明 約30分）
- 10:50 第2試合の対戦表・論題発表（準備時間20分）
- 11:15 第2試合開始（試合後ジャッジによる勝敗の説明）
- 12:35 昼食（カフェテリア「ふじ」にて）
- 14:00 第3試合の対戦表・論題発表（準備時間20分）
- 14:25 第3試合開始（試合後ジャッジによる勝敗の説明 約30分）
- 16:05 第4試合の対戦表・論題発表（準備時間20分）
- 19:30 第4試合開始（試合後勝敗の発表なしのアドバイス 約20分）
- 17:40 夕食（カフェテリア「ふじ」にて）
- 21:00 伝達後解散
- 19:30 英国ESUメンターとのワークショップ
- 20:30 伝達後解散

#### 第3日目 決勝トーナメント、トーナメント2（ベスト9～16のチームによるトーナメント）

- 7:00 シーツ回収、朝食（カフェテリア「ふじ」にて）
- 9:00 集合、点呼
- 9:10 トーナメント出場チーム発表
- 9:30 準々決勝 対戦表・論題発表（準備時間25分）
- 10:00 準々決勝 試合開始、英国人ディベーターによるワークショップ
- 11:05 準決勝 対戦表・論題発表（準備時間25分）
- 11:40 準決勝 試合開始
- 12:20 昼食
- 13:30 決勝 対戦表・論題発表（準備時間25分）
- 14:00 決勝 試合開始
- 15:30 閉会式 表彰
- 16:30 解散

### 9 試合形式

[対戦組み合わせについて]

第1試合の対戦組み合わせは事前にランダムで決める。予選2～4試合目はパワーペアリングによって決める。予選4試合の勝敗数、そして勝敗数が同じチーム間ではスピーカーズ・スコアの総得点で、予選の順位を決定する。上位8チームが決勝トーナメントに進出し、準々決勝では予選の成績が良かった順に1～8の番号を振り、以下の通りで対戦を行う。

[準々決勝A] team 1 対 team 8

[準々決勝B] team 2 対 team 7

[試合開始前の準備時間について]

論題は、予選では試合開始の 20 分前に発表される。論題発表後以降は、ディベーターはチームメイト以外のひととの相談は禁止とする（顧問との相談も禁止）。

決勝トーナメントでは、準備時間は 25 分とする。高価な道具を用意できたかどうかによって勝敗が左右されることがないように、論題発表以降は、ストップウォッチ、電子辞書専用機を除いた電子機器の使用は禁止する。

【スピーチの順番および時間】

試合の流れ 準備時間 第一日目20分、第二日目25分

- 1) 1st Affirmative Speaker 【5 分】
- 2) 1st Negative Speaker 【5 分】
- 3) 2nd Affirmative Speaker 【5 分】
- 4) 2nd Negative Speaker 【5 分】
- 5) Government Whip 【5 分】
- 6) Opposition Whip 【5 分】
- 7) Opposition Reply 【4 分】
- 8) Government Reply 【4 分】

\*決勝のみ Constructive Speech を各 7 分とします。

\* 最初の 6 つのスピーチ(Constructive Speech)の時間は各 5 分間、ただし決勝ラウンドのみ各 7 分間。Reply Speech は 4 分間。各 Constructive Speech の最初と最後の 30 秒間（決勝戦のみ 1 分間）を除いた時間では、対戦相手のチームは Point of Information（質問、反論、コメント）を行うことができ、Point of Information がスピーカーから許可された場合、最長で 15 秒話すことができる。

Reply Speech は、チームの 1 人目または、2 人目のスピーカーのいずれかが行い、Whip Speaker が Reply speech を行うことはできない。

[スピーカーの役割]

- ・各チーム最初の 2 人のスピーカーは、それぞれ肯定または否定側の議論を示し、また相手チームの議論に最低限の反論をする。
- ・3 人目の Whip speaker は、主に相手チームの議論への反論、そして反論された内容を受けての議論の立て直しを行う。より詳しいやり方については、HPDU のホームページの「参考資料」内「Whip を極める」を参考にして下さい。
- ・Reply Speech では、どうして自分たちのチームがその試合で勝利したのか、いくつかの争点に絞って説明を行う。

10 評価方法

[勝敗について]

- ・各試合では、勝敗と各スピーカーの個人得点が決められる。Constructive Speech では、以下の表で示すとおり、75 を基準に上下 8 点の幅で各スピーチに得点が与えられ、Reply speech では、37.5 を基準に上下 4 点の幅で得点が与えられる。予選ではジャッジが試合終了後に口頭で試合の勝敗とその理由を説明

する。

Constructive Speeches (out of 100)

Standard	Overall
Excellent	82-83
Good	79-81
Above Average	76-78
<b>Average</b>	<b>75</b>
Below Average	72-74
Poor	69-71
Extremely Poor	67-68

Reply Speeches (out of 50)

Standard	Overall
Excellent	41 – 41.5
Good	39.5 – 40.5
Above Average	38 – 39
<b>Average</b>	<b>37.5</b>
Below Average	36 – 37
Poor	34.5 – 35.5
Extremely Poor	33.5 – 34

### 1 1 その他の注意事項

- ・当日は、顧問の方、もしくは保護者の方をご引率ください。
- ・ディベーターはストップウォッチかタイマーを持参してください。携帯電話やスマートフォンは使用できません。
- ・ディベーターは準備時間内にチーム内の者以外と相談することはできません。また、電子辞書を除いた電子機器(例 インターネット接続機能を持ったタブレット・コンピューター等)を準備時間内そして試合中に用いることはできません。
- ・試合の撮影は、引率者および保護者の方にのみ許可いたします。ただし、他校の生徒を撮影する場合は、必ず本人及び引率者の許可を得てください。
- ・HPDUやESUJの記録担当が撮影したものに関しては、後日、HPDUやESUJのホームページ、後援・共催・協力団体への報告書、HPDUやESUJについての説明会や講演で使用することがあります。ご了承ください。
- ・大会の様子は読売新聞が取材し、同社の媒体で紹介される予定です。写真撮影も行いますので、ご了承ください。

### 1 2 各種教育奨励賞

- 1) ESUJ 賞：優勝チームを英国で行われる英国 E S U 主催ディベートキャンプ Debate Academy 2020 へ派遣。  
2020 年 7 月末から 8 月第 1 週を予定。出国から帰国までの**全行程を ESUJ が責任をもってアレンジします。**
- 2) iae グローバルジャパン賞：準優勝チームを豪州シドニー工科大学語学研修に派遣。2020 年 7 月末から 8 月第 1 週を予定。出国から帰国までの**全行程を iae グローバルジャパンが責任をもってアレンジします。**
- 3) あずさ監査法人賞：参加者全員にパーラメンタリーディベート練習用テキストを贈呈。
- 4) 日本英語検定協会賞：予選ベストスピーカー賞受賞生徒、決勝トーナメント出場校に図書カードを贈呈。
- 5) 日本フィルハーモニー交響楽団賞：上位 4 チームにコンサートチケット、または音楽 CD を贈呈。
- 6) キヤノン賞：第 3 位のうち 1 チームにデジタルカメラを贈呈。
- 7) キヤノンマーケティングジャパン賞：第 3 位のうち 1 チームにスマホ専用ミニフォトプリンターを贈呈。
- 8) アルク賞：書籍（トーナメント 2 出場選手に授与）を贈呈。

## ※上記の副賞「海外研修」について

- ・優勝校には英国 Debate Academy、準優勝校には豪州シドニー工科大学で行われる研修に生徒3名と引率者1名を派遣する権利が進呈されます。
- ・各研修に参加する生徒の数は3名全員でなく、1～2名でも構いません。
- ・各研修に参加する生徒は同校の生徒で研修を受講する英語力があれば、大会で賞を獲得した選手でなくても構いません。
- ・権利を獲得した学校は3月31日までに、研修に参加するか、あるいは辞退するかを本連盟のメールアドレス hpdujp@gmail.com に連絡してください。参加を表明された学校はすみやかに参加承諾書を提出していただき、4月上旬中にパスポートの取得、現地研修への参加登録などの手続きを行っていただきます。
- ・優勝校が辞退した場合、英国 Debate Academy の権利は準優勝校に、豪州シドニー工科大学の権利は3位になった2チームのうち3月24日の全国大会予選における総合点が高かった学校に移ります。以下同様に権利が移って行きます。

### 1.3 HPDU 杯実行委員および役員

理事長 北原隆志（渋谷教育学園渋谷高等学校教諭）

事務局長 古賀記洋子（日本大学第一高等学校教諭）

理事 小林良裕（豊島岡女子学園高等学校教諭）

前田和（埼玉県立久喜北陽高等学校教諭）

浜野清澄（さいたま市立浦和高等学校教諭）

西崎真広（元桐光学園中学校高等学校教諭）

天海揚介（OBOG 代表）

須田智之（筑波大学附属駒場中・高等学校教諭）

大関朝美（富士見中学高等学校教諭）

河野周（聖光学院中学・高等学校教諭）

監事 油井直次 油井アソシエイツ株式会社 代表取締役

名誉顧問 明石 康（公益財団法人 国立京都国際会館理事長、一般社団法人日本英語交流連盟副会長、元国連事務次長）

沼田貞昭（一般社団法人 日本英語交流連盟会長、元駐カナダ大使）

顧問 加藤一郎（千葉大学客員教授、元全農代表理事専務）

新庄一郎（弁護士、元検事正）

大会主顧問 岡田真樹子（一般社団法人 日本英語交流連盟常務理事、元山梨英和大学 人間文化学部人間文化学科 教授）

大会特別顧問 綾部 功（東海大学 文学部英語文化コミュニケーション学科 准教授）

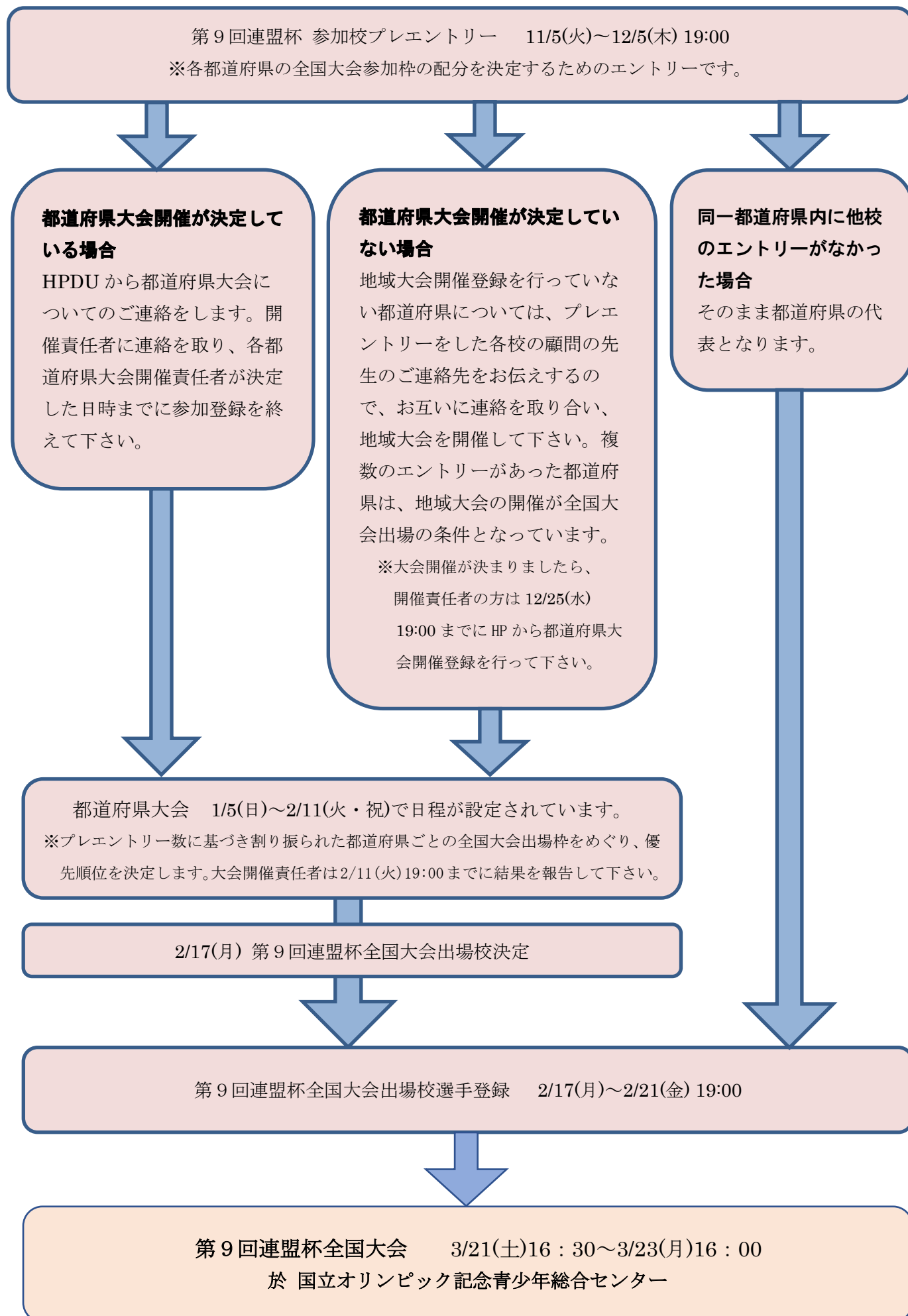
中川智皓（大阪府立大学 工学研究科 機械工学分野 准教授）

HPDU 西日本代表 西山哲郎（香里ヌヴェール学院小学校 学校長）

チーフコーチ 小野暢思

- ・2014年 ESUJ 大学対抗ディベート大会優勝、2016年 ESUJ 社会人英語ディベート大会優勝、2017年第20回記念 ESUJ 英語ディベート大会優勝など、国内外の各種パラメンタリーディベート大会で優勝30回、ベストスピーカー賞20回
- ・2015年パラメンタリーディベート世界大会（World Universities Debating Championship）ESL部門 Quarter Finalist、EFL部門 4th Best Speaker
- ・各種セミナーの講師を務める

## 《第9回 HPDU 杯登録手順》



### ■第9回HPDU杯参加登録についての補足

12月5日（木）19時までに上記の参加登録フォームに必要事項を記入し、プレエントリーを行ってください。これは各都道府県の全国大会参加枠の配分を決定するためのものですので、この段階では選手登録の必要はありません。

その後、プレエントリー校のリストを送ります。その時点で各都道府県大会の開催が決定している県の学校は、12月25日（水）19時までに申し込んでください。都道府県大会開催の予定がない県については同県内のプレエントリー申し込み校同士で連絡を取り合って大会開催の計画を立て、開催責任者になった方は12月25日（水）までに「都道府県大会開催最終登録」を行ってください。県内の参加校が1校のみの場合は都道府県大会を開催しなくても県代表として全国大会に参加できます。

各都道府県大会は1月5日（日）から2月11日（火・祝）の間で設定されています。各大会の結果を受けて、2月17日（月）に第9回HPDU杯全国大会出場校を発表します。各県の代表校となった学校には、登録フォームをお知らせしますので、2月21日（金）19時までに選手登録を行ってください。

### 《都道府県大会開催のお願い》

都道府県大会参加が、全国大会のエントリーの条件になっています。そのため各都道府県でHPDU公認の大会を開催していただく必要があります。本連盟のホームページ上「都道府県大会開催について」内《連盟杯都道府県大会としての認定条件》の3をご覧くださいと、「HPDU杯都道府県大会開催登録フォーム」がありますので、そちらから公認申請をして頂けますよう、お願い申し上げます。